



## 自分の可能性を広げよう

新年になりもう一月経とうとしています。今年1年間をどのように過ごすか目標は決まりましたか。そして努力できているでしょうか。

## 努力は継続が大切です。

少しずつでも構いません。目標に向かって一歩ずつ進み、近づくことが大切です。止まることのないその歩みがみなさんの可能性を広げてくれるはずです。実り多き1年となることを期待しています。

## 受験を控えた3年生へ

3年生はセンター試験の受験を終え、ひと山越えました。本当にお疲れ様でした。そして休む間もなく2次試験へ向けて頑張っていますね。昼休みや放課後に先生方に指導をお願いしたり、遅くまで残って黙々と勉強したりする背中を見ると「頑張れ！」と心の中で何度もつぶやいてしまいます。君たちが思っている以上に、多くの人から声にならない「頑張れ！」の声援が送られているはず。励みにしてください。

## 自分が合格せずに誰が合格する！

くらいの強気で最後まで諦めない人に勝利の女神は微笑んでくれます。センター試験がうまくいったとか思ったより力が出せなかったというのは、もう過去の話です。気持ちを切り替えてしっかり前を見据えて下さい。東進ハイスクール講師の林修先生は受験1ヶ月前の生徒にこう話すそうです。この1ヶ月を頑張れるかが一生を決めるよ。1ヶ月頑張った人は仮に受験に失敗しても、あと1年頑張れる。1年頑張れる人は10年頑張れる。10年頑張れる人は一生頑張れる・・・だそうです。たった1ヶ月でも、苦勞しながら努力に努力を重ねたその経験は一生の財産となり、自信につながるということだと思います。後で振り返ったとき、我ながらよくやったと誇れる自分になれるかという1ヶ月です。君たちなら必ずできる！体調にはくれぐれも気をつけて頑張ってください。

## もうすぐ新学年の1・2年生へ

1・2年生にとって3学期は、新しい学年への準備期間・いわゆる0学期となります。

4月になれば1年生はそれぞれのコースへ分かれ、新しいクラスで新しいメンバーと頑張ることになります。2年生はいよいよ受験を迎える学年となり、何度も模試を受け、何度も相談を重ね、受験校を考えていく忙しい1学期が始まります。

想像してください。今のままでスムーズに新学年の1学期を迎えられますか。家庭での学習はきちんと毎日できていますか。宿題を出すだけで満足していませんか。量をこなせたら質を上げることが重要になってきます。新学年になる前にもう一度以下に書いてあることが実践できているか、チェックしてみてください。

### 《成績が上がる！チェック項目》

- ①授業がとにかく勝負。集中してやっている。
- ②分からないことを分かるまで質問する・考える。
- ③習ったことをその日に必ず復習している。
- ④理解できたら解答を見ないでもう一度解きなおす。
- ⑤どの分野が苦手なのかを把握できている。

①ができていない人は同じことを倍以上の時間をかけてやる必要がでてくる。分からないまま終わる可能性があり、今後の学習に影響する。

②分からないまま家に帰ってもやっぱり分からない。大事なポイントは質問して必ず理解して帰ること。

③授業の中で完全理解が理想だが難しいこともある。公式を覚えるには何度も書く。紙に書いて壁に貼る。頭の整理がいたら④の解答を見ずにやれるか解きなおして確かめる。できなければもう一度やり直す。

「まず理解」→「できるまでやる」のプロセスが大切で「わかる」と「できる」は違うことを肝に銘じよう。

⑤得意・不得意を把握して、できない部分を埋めていかなければ真に実力がついたとは言えません。

以上のチェックポイントができていなかったという人へメッセージ。過去と他人は変えられないが、

## 未来と自分は変えられる！

本気で自分を変えよう！！！！